

株式会社櫻装建 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025 年 8 月 29 日

株式会社北洋銀行
登別支店

1. 基本情報

企 業 名	株式会社 櫻装建	
代 表 者 名	佐々木 慎司	
所 在 地	- 本社 北海道登別市新生町 2 丁目 23 番地 10 - 崎守事業所 北海道室蘭市崎守岬町 385 番地	
資 本 金	100 万円	
従 業 員	7 名 (2025 年 5 月現在)、グループ全体 12 名 (2025 年 5 月現在)	
業 種	塗装業	
事 業 内 容	- 橋梁特殊塗装工事 - とび・土工工事	
沿 革	2012 年 3 月 2017 年 4 月 2019 年 10 月 2024 年 1 月 2024 年 3 月	株式会社櫻装建設立 代表取締役佐々木 慎司就任 本社を登別市若山町 4 丁目 44 番地 17 へ移転 有限会社櫻総業をグループ子会社化 本社を登別市新生町 2 丁目 23 番地 10 へ移転

2. 経営理念

経営理念

一、社会インフラ維持・発展への貢献

社会の基盤である橋梁の耐久性を高め、安全な社会生活の実現に貢献します。

一、社員の成長と well-being

従業員の一人ひとりの成長を支援し、働きがいのある職場環境を実現します。

株式会社櫻装建(以下、「櫻装建」または「当社」)は、創業以来経営の根幹を為す「社会インフラ維持・発展への貢献」という社是に基づきながら、未来志向を強く持ち、当社を取り巻くステークホルダーと共に社会に新たな価値を創造していくことを使命として定義している。

1 事業概要

櫻装建は登別市に本社を置き橋梁塗装工事を専門に、グループ企業の有限会社櫻総業は主にとび・土木工事を専門に行っている。

当社が手掛ける橋梁の特殊塗装は一般的な塗装とは異なり、橋梁の耐久性や機能性を高めるために行われる高度な技術を必要とする特殊な塗装である。橋梁は屋外に設置され風雨や紫外線、塩害など過酷な環境にさらされるため、長時間にわたって構造物を保護する必要がある、特殊な塗料や塗装方法が用いられる。会社設立以来、耐久性の高い塗装、特殊塗装によるメンテナンスコストの削減、腐食や劣化による事故を防ぎ安全な通行確保、塗料材料や工法を工夫することで環境への配慮にも努めている。

橋梁インフラは交通網を支える重要な社会基盤の一つであり、当社は交通の円滑化、経済活動の活性化、生活の利便性向上を高めるためにも特殊塗装は重要な役割を担っており、橋梁インフラの維持、増進にも貢献している。

当社は環境への配慮を重要課題として捉え、脱炭素社会実現に向けGHG排出量の可視化、排出量削減に向けたロードマップを作製し具体的な取組みを進めている。

■ 施工実績(一例)



出所: 櫻装建 提供資料

櫻装建は経営理念に掲げる「社員の成長と well-being」の通り、当社で働く人財を事業運営上の最も重要な財産と位置づけている。橋梁塗装は塗装技能士や土木施工管理技士が必要不可欠であり、従業員の能力や働きがいの向上に取組んでいる。

当社は人的資本経営の推進を重要課題として捉え、消費者物価指数を上回る賃金上昇への取組みを継続して実施していくとともに、国が進める資産所得倍増プランに基づき従業員の資産形成に対する取組みも雇用者の責務として具体的に進めている。国が推奨する「職場つみたてNISA」の制度を取入れ従業員に奨励金を支給する等、物価上昇率に負けない資産づくりを後押ししている。

■ 本社屋



出所: 櫻装建 提供資料

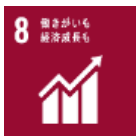
2 サステナビリティ目標

櫻装建の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、櫻装建の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、櫻装建のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(ア) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献
目 標 ・ K P I	① CO2排出量の可視化を実現する。
関連する SDGs	 

(イ) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	人的資本経営の推進
目 標 ・ K P I	① 消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。